

対象国の条件 : アフリカ地域

研修コース番号 : 201984536-J002

案件番号 : 201984536

主分野課題 : 社会保障/障害者支援

副分野課題 :

使用言語 : 英語

案件概要

本コースは障害者の自立生活の意義と手法をアフリカにおける障害者リーダー及び障害者施策を担う行政官に伝えることによって、障害者のエンパワメントを図り、障害者の自立生活や社会参加の促進が各国の社会政策に反映されることを目指す。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 研修員がアフリカにおける障害者のエンパワメントを促進し、自立生活の実現と社会参加を効果的に行うための知識と手法を身につける。</p> <p>【成果】 研修員が</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自立生活の意義を説明することができる。 2. ピアカウンセリング、自立生活プログラム、介助者サービス等の実施、及び自立生活センターの運営について説明することができる。 3. アクセシビリティ（建物・交通バリアフリー、視聴覚障害者へのコミュニケーション保障）の重要性について説明することができる。 4. 日本の障害者施策、支援サービス制度について説明することができる。 5. 自立生活促進のための方策を含めた気づきをまとめる。 6. タイ在外補完研修での学びも含めた本研修で得た気づきをまとめる。 	<p>【対象組織】 障害当事者組織</p> <p>【対象人材】 障害当事者組織で指導的立場にある者</p>	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本の障害者施策、日本の障害者運動の歴史、世界の障害者運動の状況、クロスディサビリティ（障害種別を越えた取り組み）、障害と開発等 2. ピアカウンセリング、介助者育成、自立生活センターの組織と運営、自立生活プログラム、サポートグループ、障害者の地域生活、自立生活者宅訪問等 3. アクセシビリティ 4. 日本の障害者に関する諸制度 5. レポート作成 6. タイ在外補完研修（タイの障害者施策、自立生活センター等） <p>※KCCP「知識共創（Knowledge Co-creation）」を促進するため、アクティブラーニングを取り入れています。</p>	<p>本邦研修期間</p>	<p>2019/8～2019/9</p>
	<p>担当課題部</p>	<p>人間開発部</p>
	<p>所管国内機関</p>	<p>JICA東京（人間計画）</p>
	<p>関係省庁</p>	
	<p>実施年度</p>	<p>2017～2019</p>
<p>主要協力機関</p>	<p>特定非営利活動法人 DPI日本会議</p>	
<p>特記事項 及び ホームページ</p>		